

LA-MAN DRY FILTER SKELETON

抗菌レマン・ドライフィルタースケルトン

型式 SPG-107A-AB

取扱説明書

安全にお使いいただくために	P.1～P.2
仕様・流量特性・寸法図	P.3
取付例・ワンタッチ継手による接続	P.4
分解図	P.5
フィルターエレメントの交換時期・交換手順	P.6
オートドレンについて	P.6
故障かな？と思ったら（修理の前に）	P.7
同梱のリブライカードについて	P.8
品質保証書	P.8
製品の使い方と修理に関するお問い合わせ	P.8

- このたびは抗菌レマン・ドライフィルタースケルトンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めの抗菌レマン・ドライフィルタースケルトンを正しく使用していただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- 最初に『安全にお使いいただくために』を必ずお読みください。
- お読みになったあと、保管していただき、メンテナンスにご利用ください。

安全にお使いいただくために

ご使用の前にこの「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
表示の意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に重大な危害をおよぼす可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

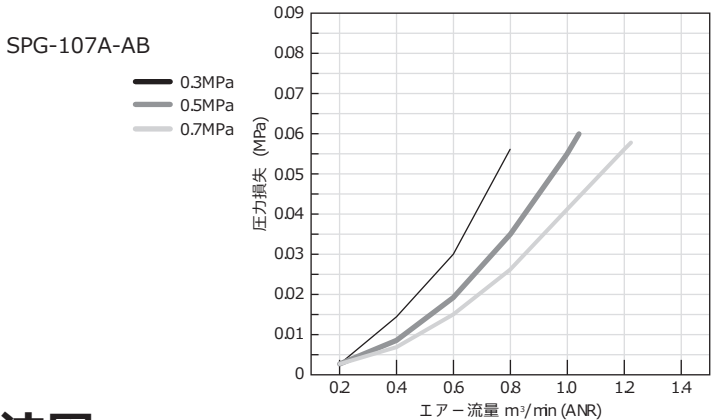
— 1 —

仕様

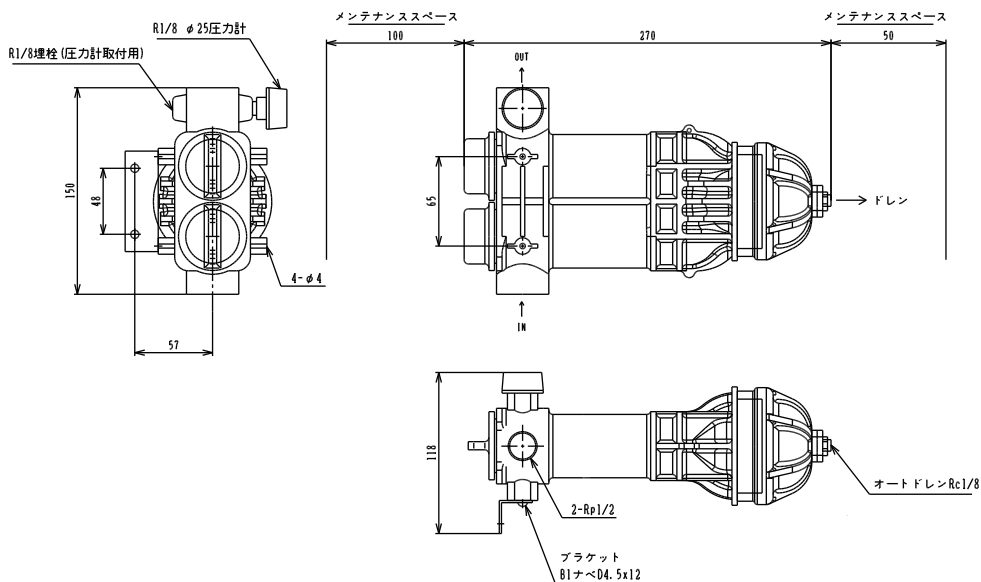
フィルター 型式	使用圧力 MPa	最大流量 ℓ/min(ANR) 0.7MPa時	固形粒子 除去 μm	使用温度 範囲 ℃	接続 口径 インチ	質量 kg	フィルターエレメント形式
SPG-107A-AB	0.3～0.7	750	3	5～40	Rp1/2	0.8	SP-107FS-AB-3 (第1サイクロンと第2エレメントのセットです) SP-107-1F(第1サイクロン) SP-107-2F-AB-3(第2エレメント)

※ℓ/min(ANR)とは、大気圧状態での容積のことです。

流量特性



寸法図



— 3 —

選定時	⚠ 警告
・仕様範囲内でご使用ください。（この取扱説明書の仕様（P.3）及びカタログをご覧ください。）	
・内部の摺動部やパッキンなどに鉱油系グリースを使用していますので、二次側に流出することがあります。これを嫌う場合には、弊社にご相談ください。	
・フロート式オートドレンについて 作動不良を避けるため、次の使用条件でご使用ください。 使用コンプレッサーは0.75kW（100リットル/min（ANR））以上でご使用ください。 複数台数のフィルターを使用される場合は上記条件に使用台数を乗じた値以上のコンプレッサーを使用してください。	

設置時	⚠ 警告
・ポリカーボネートを侵食するメタクリレートエステルまたはメタノールを主成分とするねじロック剤は、ねじ部に使用しないでください。シールテープを使用するか上記薬品を含まないシール剤を使用してください。	
・ポリカーボネートを侵食するトルエン、酢酸エステル類、アルコール類などを含むシンナー等の有機溶剤が付着する場所では使用しないでください。シンナーを含む塗料を使用する場所では弊社アルミ製レマン・ドライフィルター（M-103-5～M-180-5）をご使用ください。	
・化学薬品の中で強酸・強アルカリ薬品が付着する場所では使用しないでください。	
・切削油は鉱油、植物油ではまったく問題ありませんがエステル油を含む高級切削油が付着する場所では使用しないでください。この場合には弊社アルミ製レマン・ドライフィルター（M-103-5～M-180-5）をご使用ください。	
・合成油はエステル系が多くポリカーボネートを侵食するおそれがありますので付着する場所では使用しないでください。またコンプレッサー潤滑油に合成油を使用している場合は使用しないでいただくか、通常の潤滑油に変更してください。	
・使用対象流体は圧縮空気です。	
・直射日光の当たる場所で40℃以上に熱せられる場合には日光を遮断してください。	

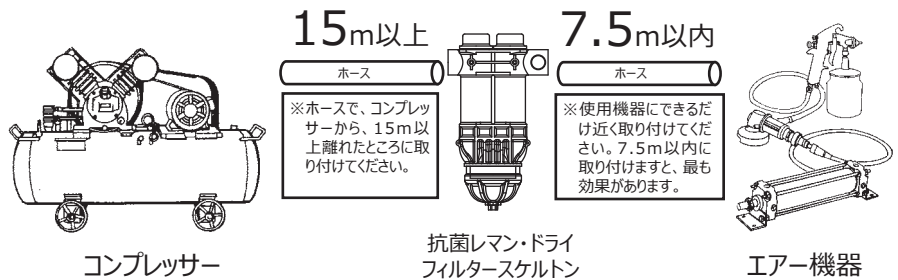
設置時	⚠ 注意
・接続部についているIN・OUTを確認し設置してください。	
・ドレン排出口が下向きになるよう垂直に取り付けてください。	
・取り付ける製品の上下前方は、メンテナンスの為、寸法図（P.3）の中に記載されているスペースを設けてください。	
・対象る過粒子径は3μm以上です。	
・仕様範囲外での使用はできません。（この取扱説明書の仕様（P.3）及びカタログをご覧ください。）	

保守点検	⚠ 警告
・保守点検は、取扱説明書の手順（P.6）で行ってください。 取扱いを誤ると、機器や装置の破壊や作動不良の原因となります。 本体ケースのクラック・傷・その他の劣化を検出するため定期的な点検を行ってください。 本体ケースの汚れを定期的に点検してください。 本体ケースに汚れが認められた場合には、家庭用中性洗剤で洗浄してください。 他の洗剤や洗浄液、溶剤などを使用すると破損の原因になります。	
・メンテナンス作業 圧縮空気は取扱いを誤ると危険ですので、製品仕様を守るとともに、エレメントの交換やその他のメンテナンスなどは空気圧機器について十分な知識と経験のある方がおこなってください。	
・保守前点検 製品を取り外す時は必ず供給圧力を止めて配管中の圧縮空気を排気してから行ってください。	
・保守後点検 取り付け・保守後は圧縮空気を接続し、漏れがないか検査を行ってください。もし、音が聞こえるほどの漏れが生じた場合は、使用しないで、正しい取り付けがされているか再確認してください。	
・分解・改造の禁止 フィルターエレメントの交換以外の分解・改造はしないでください。	

— 2 —

取付例

コンプレッサーから排出された空気は高温のため、水分が水蒸気の状態では配管中に流れています。コンプレッサーの近くにフィルターを取り付けても十分に性能が発揮できません。圧縮空気が外気温度と同程度下がった付近に取り付けますと水滴化しているため、最大の効果が得られます。



ワンタッチ継手による接続

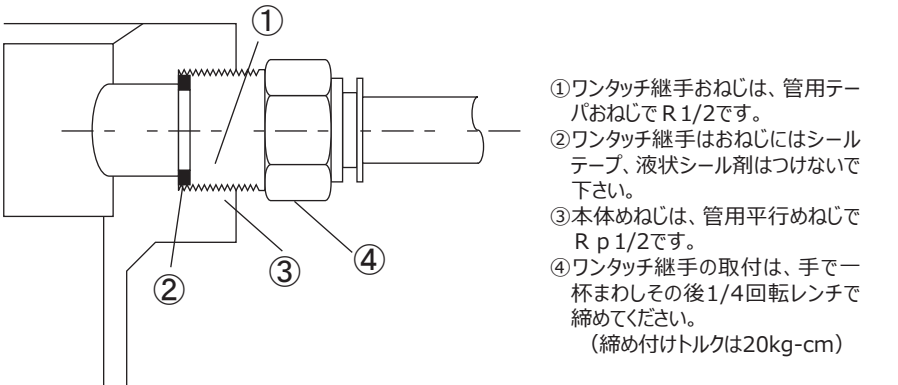
⚠ 注意
・このフィルターを配管に接続するときは、必ずワンタッチ継手を使用し、金属ねじ管を直接取り付けないで下さい。
・ワンタッチ継手の締め付けトルクは20kg-cmとしてください。これ以上締め付けると破損するおそれがあります。

推奨ワンタッチ継手 (株)アオイ製

品番	接続口径と適用チューブ外径	材質	推奨
USH-104	1/2インチ-10mm	ステンレス	○
USH-124	1/2インチ-12mm	ステンレス	○
ZH-124-Z1※	1/2インチ-12mm	真鍮（ニッケルメッキ）	△

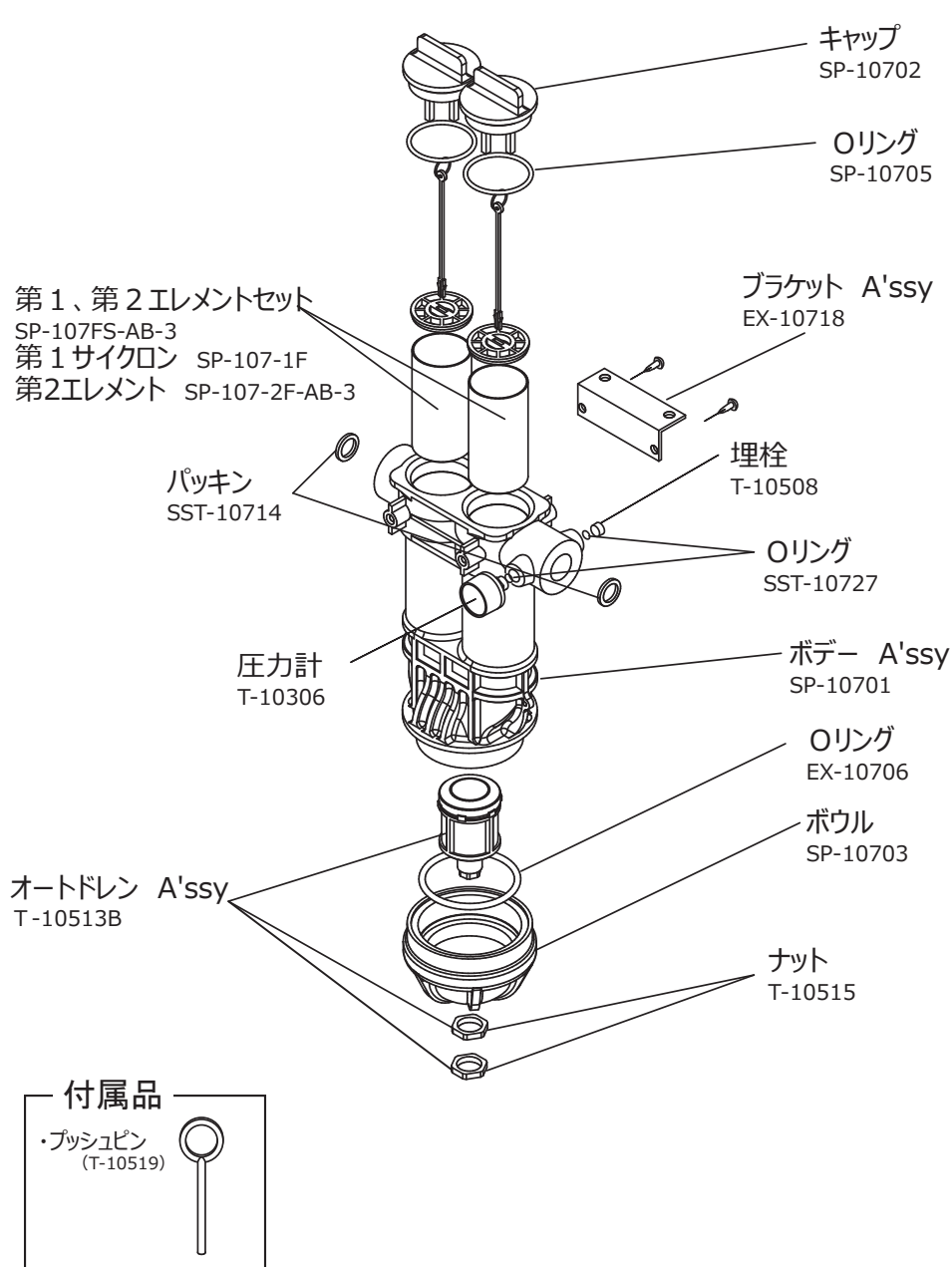
※1 特別仕様のため、弊社までお問い合わせください。

※推奨のワンタッチ継手をご使用下さい。それ以外につきましては弊社までお問い合わせください。
※耐圧チューブはお客様にてご用意下さい。



— 4 —

分解図



フィルターエレメントの交換時期

第 1 サイクロンは 6 ヶ月ごとに洗浄または交換してください。
第 2 エレメントは 6 ～ 1 0 ヶ月または、1 0 0 0 時間で交換して下さい。

交換フィルターエレメント品番
SP-107FS-AB-3（第1サイクロンと第 2 エレメントがセットです）
SP-107-1F（第1サイクロン）
SP-107-2F-AB-3（第 2 エレメント）

フィルターエレメントの交換手順

取り外し手順
交換する時は必ず供給圧力を止めて配管中の圧縮空気を排気して、大気開放状態を確認してから行ってください。 第 1 サイクロン ①第 1 サイクロン側の上部のキャップを取り外します。 ②フィルターの引き抜き棒の上部のつまみを引き抜いて取り外します。 第 2 エレメント ③第 2 エレメント側の上部のキャップを取り外します。 ④フィルターのき抜き棒の上部のつまみを引き抜いて取り外します。

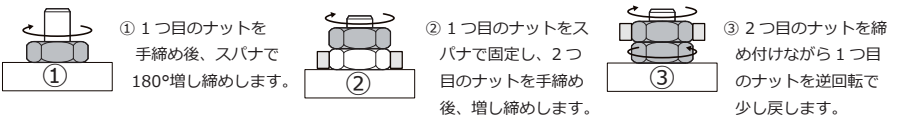
取り付け手順
第 1 サイクロン ①IN側に新しい第 1 サイクロンをセットします。 ②キャップを締めます。（O-リングがよじれないように注意してください） 第 2 エレメント ③OUT側に新しい第2エレメントをセットします。 ⑤キャップを締めます。（O-リングがよじれないように注意してください）

※エレメントに付着した菌などが飛散するのを防ぐために本体自体を外して屋外で交換作業をすることをお勧めします。
※第 2 フィルターは、銀系抗菌剤で抗菌処理されています。銀系抗菌剤が、光により褐色に変色することがありますが、抗菌性能に問題はなく、使用上の問題もありません。

オートドレンについて

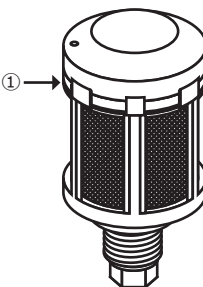
作動圧力範囲（MPa）	0.3～0.7
作動不良時	万一オートドレンがサビ・ホコリなどの異物がつまり作動しない場合は、付属のプッシュピンをオートドレンフロート下部より挿入し、2 ～ 3 度オートドレンを押し上げれば作動します。

● ダブルナットの締め方



故障かな？と思ったら（修理の前に）

故障かなと思ったときに、以下のことをご確認ください。この他に電話での対応も受付けております。

現象	確認項目	原因	対策
 水が溜まっているのにドレンが排出されない	1.水面の位置を確認してください ①より低い場合	オートドレンは水位が①の高さにならないと自動排出されません	強制的に排出させたい場合には付属のプッシュピンをオートドレンフロート下部より挿入し、2 ～ 3 度オートドレンを押し上げれば強制的にドレンを排出できます
	2.水面の位置を確認してください ①より高い場合	使用圧力が高すぎるか油などの不純物がオートドレンの動きを阻害していると考えられます	付属のプッシュピンをオートドレンフロート下部より挿入し、2 ～ 3 度オートドレンを押し上げれば強制的にドレンを排出しゴミ、汚れを洗い流すことができます
	3.オートドレンが凍りついていませんか	使用温度範囲外での使用が考えられます	5℃～40℃で使用して下さい
	4.1～3の確認対策を行ってもドレンが排出されない場合	オートドレンの故障だと考えられます	オートドレンを交換して下さい
オートドレンからエアが漏れっぱなしになる	5.使用圧力を確認してください 圧力が0.3MPa～0.7MPa以外の場合	使用圧力以外で使用情况オートドレンの作動が正常に機能しないことがあります	使用圧が0.3MPa～0.7MPa以内で使用してください
	6.使用圧力を確認してください 圧力が0.3MPa～0.7MPa以内の場合	ゴミ・異物のシール部への噛み込みが考えられます	付属のプッシュピンをオートドレンフロート下部より挿入し、2 ～ 3 度オートドレンを押し上げれば強制的にドレンを排出しゴミ、汚れを洗い流すことができます
	7.5～6の対策を行っても漏れが止まらない場合	長期の使用によるシールゴムの劣化が考えられます 取り付け直後の場合	新しいオートドレンと交換する必要があります 弊社営業所までお問い合わせください
水がとれない	8.オートドレンにドレンが溜まっていないがエア機器側に水滴が出ていませんか	フィルターからエア機器までの距離が長く配管内で結露が発生していると考えられます	フィルターの取り付け位置をエア機器側に移動してください
	9.オートドレンに水滴がないか確認してください	コンプレッサーからフィルターまでの距離が短く水滴の結露がないと考えられます	コンプレッサーからフィルターまでの距離を長くとり。直線距離が短い場合は、ホースなどを巻いて全長で10m以上の長さをとってください

同梱のリプライカードについて

リプライカードにご登録いただきますと下記の特典をご利用いただけます。
当社ホームページより必要事項をご登録いただきますようお願い申し上げます。

1. Amazonギフト券 500円分 進呈
2. フィルターエレメント交換時期のご案内
3. 購入製品に関わる損害賠償責任保険の無料加入

品質保証書

お客様に安心して製品をお使いいただくために、こちらの製品はお買い上げ日より1年間の品質保証を付けさせていただきます。

【保証内容】
正常な使用状態において品質及び製造上の不備により不具合が生じた場合に無償修理、パーツ交換をさせていただきます。
修理が不可能な場合は、同モデルに交換させていただきます。
*お客様の過失・故意によるものや経年劣化によるものは保証の対象外とさせていただきます。
*保証の対象については弊社にて判断させていただきます。
*ご購入店様名、ご購入日の記載がないものについては保証の対象外とさせていただきます。

品名		製品番号		お買い上げ年月日	
お客様	会社名				
	ご担当者様名				
	電話番号				
販売店					

製品の使い方と修理に関するお問い合わせ

この製品の使い方や修理について、さらにご質問がございましたら下記までお問い合わせください。
修理を依頼される場合は、ご購入店、または下記までご連絡ください。

【受付時間】月～金曜日8：00～17：00（弊社指定日休日を除く）

株式会社 前田シェルサービス
フリーダイヤル 0120-312158
〒444-3595 愛知県岡崎市池金町字金山76-4 TEL (0564) 48-2411 FAX (0564) 48-6252

URL <https://www.maedauni.co.jp> MAIL sales@maedauni.co.jp